

令和2年度 地域と学校の連携推進協議会（Cブロック） 実施要項

1 目 的

子どもたちの成長を支えていくために、「コミュニティ・スクール」の仕組みを活用し、地域と学校とが相互に連携・協働しながら一体となって「地域学校協働活動」を充実させる方法等について理解を深める。

2 主 催 北海道教育委員会

3 主 管 北海道教育庁渡島教育局

4 期 日 令和2年（2020年）8月28日（金）

5 会 場 渡島合同庁舎 3階講堂 （函館市美原4丁目6-16）

6 参加対象（渡島・檜山）

①教育委員会職員 ②学校職員 ③保護者 ④地域住民 ⑤学校運営協議会委員

⑥地域学校協働活動推進員 ⑦地域コーディネーター ⑧社会教育関係者 ⑨振興局職員

⑩市町村首長部局職員 ⑪幼稚園職員 等

7 日 程

12:30		14:50					
13:00		13:15	13:40	14:30	16:00		
受付	開会・ オリエン テーション	(1)説明	(2)実践発表	換気・ 休憩	(3)パネル・ディスカッション	閉会	

8 内 容

(1) 説明「CSと地域学校協働活動の一体的な推進について」

- ・学校運営協議会と地域学校協働本部の制度の概要
- ・学校運営協議会と地域学校協働本部の取組の一体的な推進
- ・本道における実践事例 等

講師：北海道教育庁学校教育局義務教育課職員

(2) 実践発表「地域の実情に応じた取組の実際及びその成果と課題について」

- ・市町の規模や地域学校協働本部及び学校運営協議会の設置の仕方に応じた取組
- ・コロナ対策における地域と学校が協働した取組 等

講師：森 敏 隆 氏（釧路市地域学校協働本部統括的な地域学校協働活動推進員）

林 修 司 氏（函館市立巴中学校主幹教諭）

(3) パネル・ディスカッション「各学校や地域が抱える課題解決と今後の取組に向けて」

講師：青 田 基 氏（北海道CSアドバイザー）

森 敏 隆 氏（釧路市地域学校協働本部統括的な地域学校協働活動推進員）

小 野 俊 英 氏（八雲町立八雲小学校長）

9 その他

- ・北海道では5月25日～10月2日まで夏季軽装（クールビズ）を実施しています。
- ・学校職員に該当する参加者については、各市町1名分の旅費を措置します。また、道立学校の参加者については、予算の範囲内で旅費を措置します。

本協議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「『新北海道スタイル』安心宣言」に準じた運営を行いますので、次の点を御了承ください。

- ・運営者および参加者は、マスク着用とします。
- ・定期的に換気・消毒を行います。
- ・人と人との接触機会を減らすため、一定程度の距離（2m程度）を確保します。
- ・14日前から発熱や咳などの諸症状（37.5℃以上の発熱、平熱比+1℃以上の発熱、息苦しさ、強いだるさ、軽度であっても咳・喉頭痛、体調がすぐれない）がある方の参加はお控えください。
- ・当日の朝、検温をお願いします。発熱や咳などの諸症状がある方の参加はお控えください。